

障害者雇用をサポートします！

～企業の皆様へのご案内～

法定雇用率の達成 障害者の新規雇用

何からはじめたら
よいのだろうか？

合理的配慮の提供

どのような配慮が
必要なのだろうか？

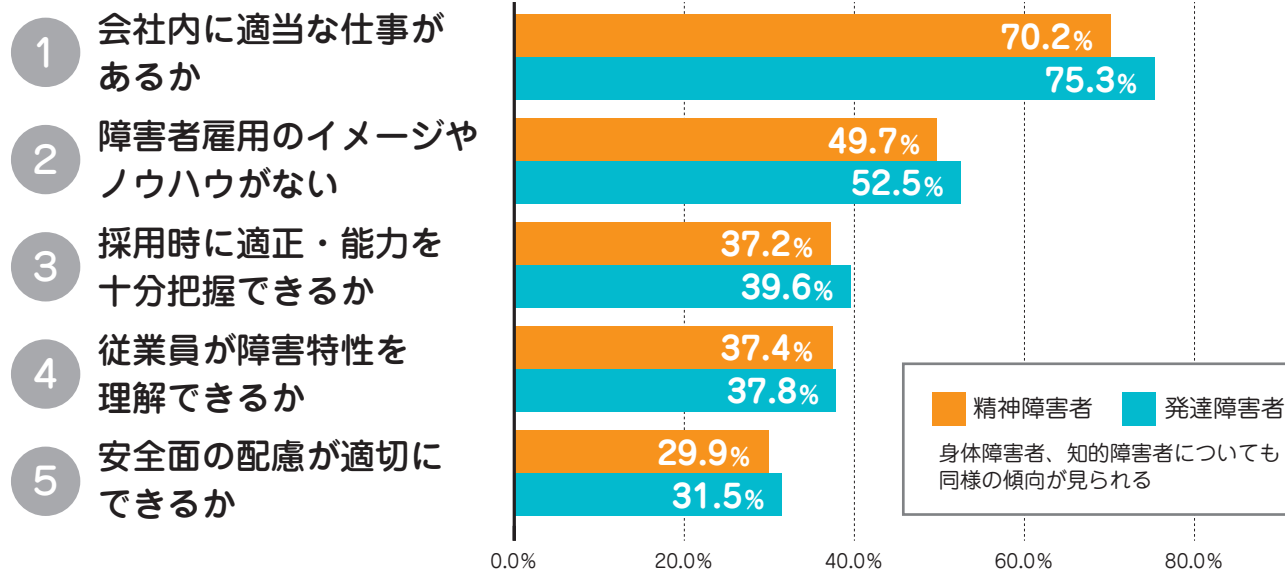
障害者雇用に関する
社員研修や
社員教育をしたい。

障害者の雇用管理や
休職者の職場復帰
について相談したい。



厚生労働省が5年ごとに発表する「障害者雇用実態調査」によると「仕事の設定」や「雇用イメージ」など、各企業で共通の課題がみられます（下図参照）。

雇用するにあたっての課題



このようなお悩みがある場合は、**京都障害者職業センター**にご相談下さい！

一緒に課題解決を目指し課題・ニーズに応じた支援を行います。

相談は無料です。お気軽にご相談下さい。

お問い合わせ先

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 京都支部

京都障害者職業センター 事業主支援担当 まで

〒600-8235 京都市下京区西洞院通塩小路下る東油小路町803（ハローワーク京都七条5階）

TEL 075-341-2666 FAX 075-341-2678

URL <http://www.jeed.go.jp/location/chiiki/kyoto/index.html>



障害者雇用のためのトータルサポート

採用計画の立案～職場定着・雇用継続まで

以下の『障害者雇用のSTEP』で検討中のところ、情報を得たいところ、相談したいところをチェックしてください。

Step1

障害者雇用に向けて「イメージをもつ」

- 戦力として活用している障害者の雇用事例を知る
＜支援例＞●雇用事例DVDの貸出や事例について情報提供
●各種研修会の情報提供等
- 求職活動中の障害者の状況を知る ※自社に向けた人材イメージを探す
＜支援例＞●京都障害者職業センター（職業準備支援）の見学
●特別支援学校、就労移行支援事業所などの見学

Step2

職務の選定～「できること」を探す

- 対応可能な職務を検討する
＜支援例＞●自社の現場を見ながら一緒にブレインストーミング
●障害者の方にやってもらえそうな職務をリストアップする等（職務の選定、職務の創出、職務再設計に関するご相談等）

Step3

受け入れ態勢を整える

- 社員研修の実施（管理職対象・人事担当者対象・同僚社員対象）
＜支援例＞●障害者雇用とは、障害特性について、分かりやすい教え方等

Step4

募集から採用まで～具体的な雇入れ検討ステップ

- 求人を出す
（雇用条件の検討 or 実習受け入れ時の職務内容や時間帯等検討）
- 募集方法を検討する
＜支援例＞●まずは実習から始めたい！時の進め方
●募集活動の仕方、関係機関の活用の仕方等

採用

Step5

常用雇用での雇入れへ～職場定着・雇用継続をめざして

（採用時・在職中・休職中・職場復帰のタイミングで…）

- その方の特性に合わせた対応方法の相談
- 職場内ラインケアの構築、面談の持ち方についての相談
- ジョブコーチ支援の活用 効果的な作業指導・雇用管理の相談
- リワーク支援の活用 休職中の社員の職場復帰支援

職場定着